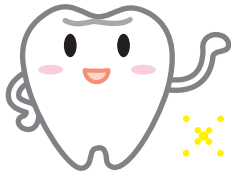


はやした歯科新聞



<http://www.hayashita.jp/>



デンタルフロス

歯ブラシだけではみがけない部分をみがくための補助清掃器具。
そのひとつに、デンタルフロスがあります。



○デンタルフロスとは○

デンタルフロスは、簡単にいうと、歯と歯の間をみがくための“糸”です。といっても、普通の糸ではなく、切れにくいように、また歯ぐきを傷つけないように加工されています。

パッケージに入ったフロスを引き出しながら使うタイプが一般的ですが、糸ようじともいわれるホルダータイプ（すでに柄に張ってある）も多く出回っています。とりわけ奥歯に手が届きにくい人には、奥歯だけY字型のホルダータイプを使用するのも良いでしょう。また、ブリッジの下や矯正治療中の方々のためには、特別に工夫されたスーパーフロスが市販されています。

○使い方○



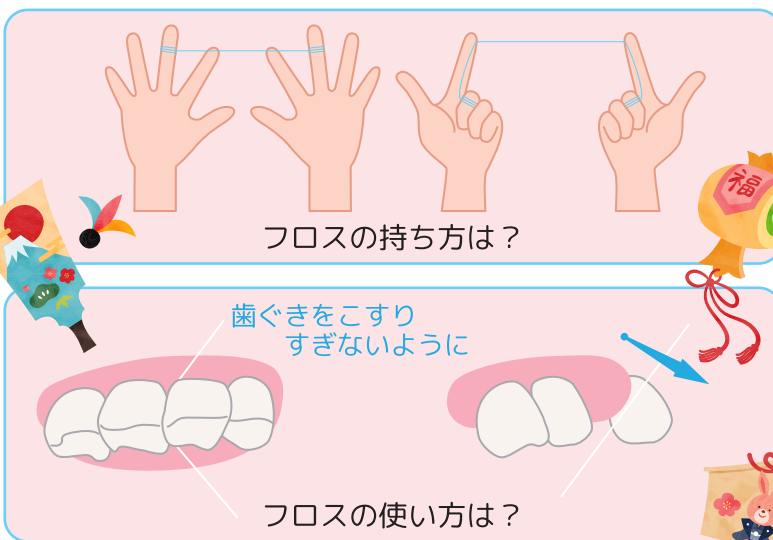
フロスを 30~40cm くらいの長さに切り、両端を両手の中指に 2,3 回巻きつけ、人差し指か親指の先で、2~3cm 程度離し、ぴんと張って持ちます。歯と歯の間に、ぴんと張ったフロスをゆっくりと斜めに前後に動かしながら入れていきます。歯と歯の接点を通り抜けるときに少し抵抗がありますが、そのとき、勢いあまって歯ぐきにフロスを食い込ませないように注意してください。

歯と歯の間にフロスが入ったら、まずきれいにしたい歯の面に沿わせ、歯ぐきにやさしくフロスを押し付けるようにします。歯ぐきに少しだけフロスが当たる抵抗を感じたら、それ以上は決して歯ぐきのほうに押し付けて傷つけないように注意しながら、フロスを前後上下させます。このとき、フロスを歯ぐきに押し付けて強く前後には動かさないでください。フロスを入れた歯と歯の間の、掃除をしていない向かい側の歯の表面にもフロスを同様に沿わせてきれいにします。そして、次の歯と歯の間に移って掃除を続けていくわけですが、一度使ったフロスの部分は使わないで、指を使ってフロスの新しい部分を送りだし、同じようにきれいにします。

ピーター
はやしたです

本年もよろしくご愛顧のほど
ひとえにお願い申し上げます

謹賀新年



一般歯科、予防歯科、口腔外科、インプラント、審美歯科、ホワイトニング

はやした歯科医院

〒854-0043 長崎県諫早市立石町22番8号

TEL&FAX: 0957-32-8181

